

謹賀新年

2017 | A HAPPY NEW YEAR

平成29年 川西 市長・市議会議員 新年のごあいさつ

一庫ダムに昇る朝日



川西市議会議員
久保義孝

明けましておめでとうございます。
市民の皆さまには、すがすがしい気持ちで新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。
現在の経済状況は、政府の景気回復に向けた対策が講じられており、一定の効果が表れているように感じるものの、まだまだその先行きは不透明であります。
本市にあっても、依然として厳しい財政環境にある中で、着実な行政運営が求められており、市議会の役割は、さらに大きいものとなっています。
そこで、本年には、あらためて議員活動や議会運営の原則を定める「議会基本条例」の制定をめざして、議論を重ねているところです。この条例制定を機に、これまで以上に、市議会として市民の負託に応え、信頼を一層高められるよう精いっぱい努力してまいります。
また、本年から、幸せが実感できるまちをみんなで作っていくという意識を全市民で共有するために、「川西市市民憲章」が一新されました。
市議会におきましても、市民がずっと住み続けたいと感じられるまち「ふるさと川西」の発展をめざして、議決機関としての役割を果たしていく覚悟ですので、今後ともご支援とご協力をお願いいたします。
どうか、この1年が、皆さまにとって幸多く、実り豊かな年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

明けましておめでとうございます。
市民の皆さまには、健やかに新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。
さて、本市では約60年ぶりに市民憲章の見直しを行い、本年1月1日付で新しい市民憲章を制定いたしました。制定までの過程では、市民団体など各分野でご活躍の皆さまに関わっていただき、市議会からのご意見も含めさまざまな思いをしっかりとまとめることができました。市民の皆さまに親しみを持っていただけるものと思います。幸せを実感できるまちの実現をめざして、この新しい市民憲章を共通の合言葉としながら、持続可能な活気のあるまちづくりを進めてまいります。
今年、新名神高速道路「(仮称)川西インターチェンジ」が一部供用開始される予定となっており、キセラ川西地区では、せせらぎ公園の供用開始を迎えるなど、まちが大きく変化していく年になります。これを機に、多くの来訪者に本市の魅力にふれていただけるよう、しっかりPRしていきたいと思っています。
また、市民の健康を維持向上していくために「健康マイレージ制度」を実施しています。まちと人が生き生きと輝く川西市を、市民の皆さまと共につくり上げていきたいと考えております。
皆さまにとって、この1年が幸多く、実り豊かな、輝かしい年となりますよう、心からお祈り申し上げます。



川西市市長
大塩民生